

議会改革実施計画・長期計画ロードマップ

項目	取組目標	今後の方策	4年間のロードマップ								
			前期(H29年11月～R1年10月)		後期(R1年11月～R3年10月)						
			H29年11月～H30年10月 H30.4	H30年11月～R1年10月 H31.4	R1年11月～R2年10月 R2.4	R2年11月～R3年10月 R3.4					
市民に開かれた議会	市民への情報公開と情報の共有		H29年11月～H30年10月 H30.4		H30年11月～R1年10月 H31.4		R1年11月～R2年10月 R2.4		R2年11月～R3年10月 R3.4		
	<ul style="list-style-type: none"> ・意思決定した内容等を市民に分かりやすく説明するため、議会だよりの刷新や市公式ウェブサイト等の情報発信ツールを通じ積極的に情報を発信する。 ・統合庁舎整備に向け、議場システムと、議会のICT化に向けた検討を行う。 	議会だよりの刷新	発行ごとにより見やすい紙面を目指して改正をおこなう								
		公式ウェブサイトを活用した情報発信の充実	改定公式サイト の確認								
		議会のICT化についての検討	随時情報発信と、情報発信量の増加を目指したページ作り ICT推進PJTによる 調査・研究 新庁舎での導入システムの検討と決定 タブレット導入準備期間 タブレット予算要求 タブレット運用 新庁舎でのシステムの運用								
	多様な市民意見の把握		H29年11月～H30年10月 H30.4		H30年11月～R1年10月 H31.4		R1年11月～R2年10月 R2.4		R2年11月～R3年10月 R3.4		
	<ul style="list-style-type: none"> ・議会報告会、意見交換会のやり方を見直し、出前型の意見交換会等により市民の多様な意見を把握する。 ・審議にあたり、必要に応じて参考人制度、公聴人制度を活用する。 ・聴取した市民の意見を議会に反映させるプロセスを構築する。 	議会報告会・意見交換会の見直し	委員会 で検討								
		こども議会、若者議会、女性議会の実施について	実施しながら、随時見直し								
		広聴・広報機能のあり方検討	実施形態の検討								
		聴取した市民の意見を議会に反映さすプロセスの構築	検討結果を受けて実施								
	自由かつ速な討議と、プロセスの明確化		H29年11月～H30年10月 H30.4		H30年11月～R1年10月 H31.4		R1年11月～R2年10月 R2.4		R2年11月～R3年10月 R3.4		
	<ul style="list-style-type: none"> ・緊張感のある質問の工夫をする。 ・反問制度の活用など、議会と執行部が論点を明確にし、互いが活発に議論ができるようにする。 	一般質問と代表質問の通告書の見直し	様式検討								
		通年議会の導入についての検討	平成30年第1回定例会から新様式使用								
	<ul style="list-style-type: none"> ・議会意志の形成を目的とした、積極的な議員相互の自由討議を行う。 ・課題について中間報告、検討上の問題点など、議論、討議を深める場として委員会協議会の活性化を図る。 	聴取した市民意見を反映させるための議員間議論の場	検討								
		議運、全協、委員会協議会、会派代表者会議の位置づけの検証	適宜運用								
	<ul style="list-style-type: none"> ・将来にわたっての諸問題について、積極的に対応するための常任委員会と、その都度的確な対応をするための特別委員会を設置する。 ・委員会の専門的知識の向上を目指す。 	常任委員会の定数の検討	現状維持、調査研究								
決算常任委員会の検討		検討									
予算常任委員会の検証		分科会外委員 の発議について									
計画的な委員会研修のあり方について検証		現体制で運用しながら、随時課題に対して、検討									
						調査研究		検討			

項目	取組目標	今後の方策	4年間のロードマップ							
			前期(H29年11月～R1年10月)		後期(R1年11月～R3年10月)					
			H29年11月～H30年10月 H30.4	H30年11月～R1年10月 H31.4	R1年11月～R2年10月 R2.4	R2年11月～R3年10月 R3.4				
議員の公平性、透明性	ルールの遵守と、公平性、透明性の確保	行政関係団体への役員の就任制限について			調査研究	検討	改正案作成			
		政治倫理条例研修		随時研修						
	・政務活動費の使途について、透明性の確保と市民への説明責任を果たすため、政務活動費の使途のガイドラインの改訂に取り組む。 ・会派の役割を明確化する	政務活動費のガイドライン改訂		調査・検討	改正案作成					
		ひとり会派について検討	調査研究	検討	検討結果を受けて、運用					
		政務活動費の額についての検証			調査研究	検討				
		会派室の整備				統合庁舎での整備準備				
議員の政策提言能力、政策評価能力の向上	・議会事務局の調査および法務能力を強化する。 ・庁舎整備に伴う議会環境の充実が必要。	庁舎整備に伴う議会環境の検討	統合庁舎実施設計に伴う議会機能の検討 統合庁舎での議会運営のための諸準備							
		職員の調査・研究活動環境の整備			事務局業務、文書の洗い出し	事務の流れの検討と文書の整理				
		事務局職員の研修強化	職員ひとり年2回の研修参加・研修内容の共有							
	・議員の政策提言能力および政策評価能力ならびに資質の向上を図るため、議員研修を充実し、議員図書室の充実と環境整備を行う。	議員研修の充実	毎年度の研修計画策定と研修の実施							
		議員図書室の充実	図書を購入							
		調査・研究活動の体制整備	単独端末設置追加機能検討	運用	タブレット導入					
	議会活動、議員活動のための基盤整備	・議会による政策立案の推進と、そのための予算を確保する。 ・円滑な議会運営に向けた予算についての検討を行う。	議会からの政策提案	プロセス案作成	年1件の提案を目指す	年1件の提案を目指す	年1件の提案を目指す			
			議会BCPの策定		市の防災計画に併せて調査・研究・検討					
		・議員報酬や議員定数等は少ないほど良いというわけではなく、市民に説明責任を果たせることを念頭に、議論を行う。	議員の長期欠席における議員報酬の支給についての規定	規程案検討	運用					
			議員定数と議員報酬のあり方検討			調査研究	検討			
費用弁償、委員長手当に関する検証			調査研究	検討・実施準備	検討結果を受けて、運用					
評価および検証		・議会の活性化に向けた改善を、議会運営委員会を中心に計画的に行う。	議会改革や議会運営に係る実行計画の作成と運用	計画作成	運用	進捗	後期計画作成	運用	進捗	検証
	議会基本条例の検証					事前調査	議運での検証作業	結果公開		